

平成17年度

一般会計補正予算(第6号)審査特別委員会

報告

委員長 田村計久

歳入歳出予算の総額にそれぞれ1千782万6千円を増額し

歳入歳出64億9千278万8千円とするもの……………(賛成全員) ……

可決

●歳入の内訳

*県支出金2千620万1千円の増

- ・福祉関係施設の入所者数が確定したことによる清算
- ・児童福祉費補助金は県補助金であった浅貝僻地保育園の運営費の名称および収入先が、国庫補助金の次世代育成支援対策交付金へと変更

・昨年からの交付を受けている大規模発電用施設立地地域振興事業補助金3千万円を計上し、ゴミ収集費に充当

*繰入金782万円の減

・財政調整基金残高見込みは14億2千200万円となる

●歳出の内訳

*教育費1千305万1千円の増

- ・神立小学校給水管改修工事費600万円
- ・中学校のパソコン41台分900万円
- ・町史編纂費の減

*土木費676万6千円の増

- ・道路側溝改修費、除雪機械修繕費等1千373万7千円の増
- ・河川費500万円、都市計画施設維持費200万円の減

*総務費289万円の増

- ・車両購入費600万円増
- ・土壌汚染概況調査費357万円の減

*民生費340万7千円の減

- ・老人ホーム負担金339万7千円の減
- ・介護保険特別会計繰出金452万2千円の増

主な質疑

Q 車の購入はどこからか。特殊な車両を除いて町内業者から購入する。

Q 除雪機械の修繕料が350万円増となっているが、歩道用除雪機械を転倒させている。委託業者を指導するべき。

Q 事故後業者に厳重注意をした。

Q 老人保護施設の入所者が減少した要因は。

Q 昨年7名、本年5名であり、死亡・病気によるもの。

Q 神立小学校の給水管は何年経過したものか。

Q 昭和53年建築であり、27年経過。

Q 土木費18億円のうち、業者に発注する額はどれくらいか。

Q 下水道会計への繰出金が多く、推定で5億円程度。

Q ノリタ跡地の有害物の調査結果はどうか、調査費の減額理由は。

Q 840万円の予算で8社から見積りを徴した結果、不用額が出たもの。

Q 調査期間は12月末とされており、27日に報告書が提出される。

Q 児童等について悲惨な事件が多発しているがどのように対応しているか。

Q 児童等への指導とPTAおよび地域の人に協力をお願いしている。低学年の一人歩き箇所点検は各学校で終了し、バスへの乗車等についても一部については実施している。これといった決め手がないことから、皆の目で守っていくようにしたい。